

社会学委員会社会調査分科会の設置について

分科会等名： 社会学委員会社会調査分科会

1	所属委員会名	社会学委員会
2	委員の構成	5名以内の会員及び8名以内の連携会員
3	設置目的	<p>今日、社会調査の危機が叫ばれている。統計的な調査では、調査拒否や標本抽出の困難などで、調査環境が悪化している。そのため、調査実施で不正が生じ、調査自体の信頼性が損なわれた場合もある。また日本では、データを収集しても、一般に公開されることがなく秘蔵されており、調査の顔が見えない国となっている。</p> <p>こうした中で、社会科学的データの収集という観点から見て、学術的社会調査のみならず、官庁統計や世論調査の水準を維持向上させていくことに対して、アカデミズムとして大きな関心を持たざるをえない。また、質の高い社会調査データを学術研究のために広く活用しうる体制を構築することにも重要な意義がある。本分科会では、第一に、今日の調査環境の中で、学術研究を中心とする社会調査の質を維持向上させていく仕組みについて検討する。第二に、現在国内で既に10箇所以上で構築されている学術団体のデータアーカイブを連結させる緩やかなコンソーシアムを構築し、このコンソーシアムを通じて、データベースの効率的な利用を可能にし、海外からもアクセス可能で、日本の社会調査研究の海外への発信を促進するような体制作りを検討する。第三にこれらを通じて、アジアにおける社会調査のインフラストラクチャーの改善をめざしたい。</p>
4	審議事項	本分科会では、現在学術団体で既に公開しているデータベースの形式を統一化する方法を検討し、データベースの利用を効率化するとともに、海外へのデータ公開へ向けて、緩やかなコンソーシアムを構築する。
5	設置期間	<p>期限設置      年    月    日～      年    月    日</p> <p>常設    <input type="radio"/></p>
6	備考	